

千早赤阪村 Instagram を活用した情報発信委託
業務公募型プロポーザル審査結果報告書

令和8年4月

千早赤阪村 Instagram を活用した情報発信委託業務
公募型プロポーザル選定委員会

1. 審査結果

最優秀提案者 株式会社毎日放送
優 秀 提 案 者 株式会社西日本新聞メディアラボ

2. 審査概要

千早赤阪村Instagramを活用した情報発信委託業務公募型プロポーザル（以下「プロポーザル」とする。）実施要領及び審査要領に基づき、参加資格を満たす者を公募により募集し、千早赤阪村Instagramを活用した情報発信委託業務公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」とする。）によるプレゼンテーション審査を経て最優秀提案者（最適候補者）及び優秀提案者を選定しました。

3. 審査委員会の構成

役職	氏名	所属等
委員長	西井 秀孝	副村長
副委員長	日谷 順彦	地域活性化推進担当部長
委員	下休場 健司	産業建設部長
委員	小熊 健司	総務部秘書財政課 係長
委員	大川 裕花	総務部総務政策課 主事
委員	吉留 直哉	産業建設部農林環境課 主事

4. 審査の経過

令和8年4月 1日（水） プロポーザルの告示
4月10日（金） 参加表明書等の提出期限
参加表明に関する質問書の受付期限
4月14日（火） 参加資格有無の通知
参加表明に関する質問書に対する回答
4月20日（月） 企画提案書の提出期限
4月24日（金） プレゼンテーション・ヒアリング審査（第1回審査委員会）
5月 8日（金） 審査結果通知書の発送

5. 講評及び結果の詳細

プロポーザル募集の告示を行ったところ、4者から参加表明書の提出を受けました。書類審査の結果、4者ともに参加資格有りとなりました。

プレゼンテーション審査では、業務内容、スケジュール及び仕様書以外の独自提案について評価を行うこととし、4者から提出を受けた企画提案書及びプレゼンテーション・ヒアリング審査を踏まえて、厳正かつ慎重な審議を行った結果、最優秀提案者（最適候補者）及び優秀提案者を選定しました。

【審査結果】

区分	提案者
最優秀提案者	株式会社毎日放送
優秀提案者	株式会社西日本新聞メディアラボ

6. 審査講評

全体として、いずれの提案者も多種多様な情報発信業務実績を有する事業者であることから、企画提案書のレベルは非常に高いものでした。

【最優秀提案者】（株式会社毎日放送）

民間放送局ということもあり、過去の取材等の資料が豊富で他3者よりも情報収集にも長けていると感じられました。支援体制としては、長年番組ディレクターといち早くトレンドに反応できる若手でチームが構成されており、本社の所在地も大阪市北区にあることから打ち合わせや対応も迅速に行えると判断しました。また、質疑応答では、今後職員だけで自走できるように撮影ノウハウ等も職員に教示してくれるという返答もありました。独自提案では、TikTokへの横展開や地上波プロモーションによる村のPRという内容であり、民間放送局の強みを活かした提案でした。これらを総合的に評価し最優秀提案者として選定しました。

【優秀提案者】（株式会社西日本新聞メディアラボ）

細かな提案書でイメージが付きやすく、提案の中には職員が自走できるようにサポート体制も整っていました。最優秀提案者と僅差であった理由として、支援体制において、福岡県の会社であることから、打ち合わせ等は月一での対面やその他はWeb会議ということもあり、物理的な距離の問題が支援に何かしらの影響が出てしまうのではないかという懸念が挙げられました。これらの内容を総合的に評価し優秀提案者として選定しました。

結びに、本プロポーザルに参加いただいた各者におかれましては、貴重な時間を費やし真摯に努力頂いたことに、心から敬意を表するとともに感謝を申し上げ、講評として報告します。